令和元年度行政評価 事務事業評価シート（平成30年度実績）

事務事業コード	030201180	予算コード	06090640	従事人員（人）		投入コスト（千円）		評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	認知症総合支援事業			正規職員数	0.5	国庫支出金	2,127	有効性	A	高齢化の進展に伴い、認知症の人が増加する中で、認知症の人が認知症とともによりよく生きていくことができるような環境整備が今後さらに必要となり、認知症施策の推進は継続して必要です。	
担当課	地域共生推進課			嘱託職員数	0	府支出金	1,063				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	0	効率性	該当なし		
	■法律・政令・省令			歳出（千円）		その他	0				
	介護保険法			人件費総額	4,412	一般財源	6,749	妥当性	B		
						減価償却費	0				
						事業費	5,527	受益者負担	A		
事務事業類型	運営事業			フルコスト（千円）			9,939	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	全部委託			市民1人当りコスト（円）			99			認知症地域支援推進員を地域包括支援センターに配置して認知症の人や関係機関との連携を図り、認知症初期集中支援チームを立ち上げると共に、認知症サポーター養成講座等を実施し、認知症の知識の普及活動等を行い、認知症施策の強化を図りました。	
対象				活動指標		H30実績		公的関与	C		
不特定の市民		対象数		認知症地域支援推進員配置数			1.0				
				初期集中支援チーム支援者実数			7.0	実施主体・委託化	C		
事業の内容				認知症サポーター養成講座受講者数			518.0				
認知症地域支援推進員を地域包括支援センターに配置し、認知症の人や関係機関との連携を図り、地域の方々への認知症の知識の普及活動等を行い、認知症施策の強化を図ります。								他の事務事業との関連	D		
				成果指標		H30実績		透明性	B		
								財政健全化計画	該当なし		
								財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標		H30実績		改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的											
認知症を支える地域をつくり、認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続できるようにします。											